

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

香川県さぬき市 さぬき市民病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	自治体職員
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	23	対象	ド透訓	救臨感へ災輪
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
48,121	14,884	非該当	7：1	

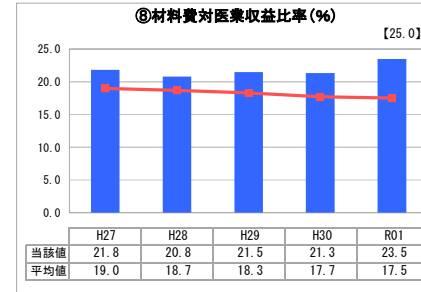
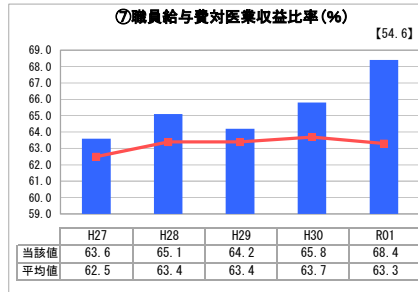
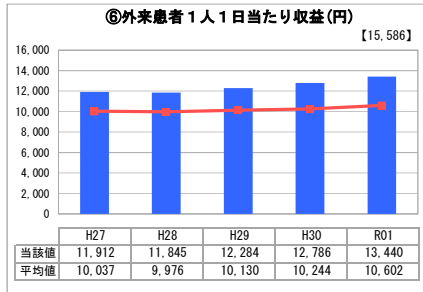
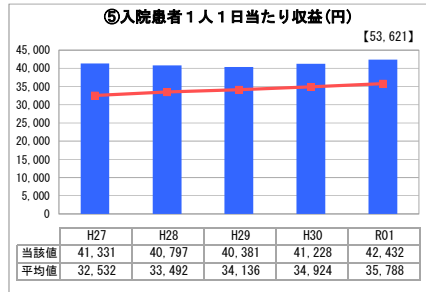
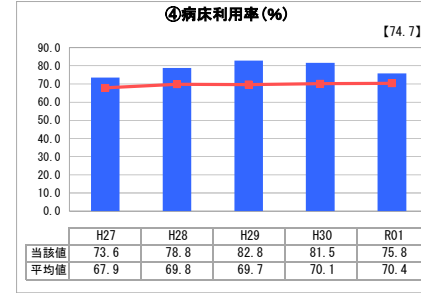
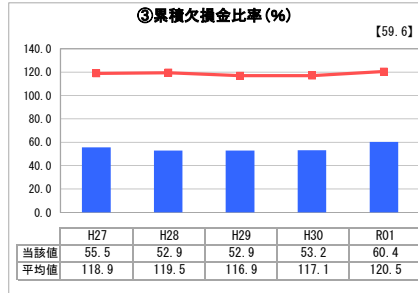
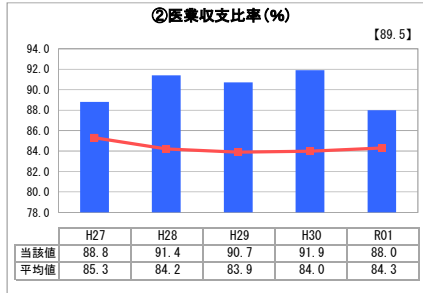
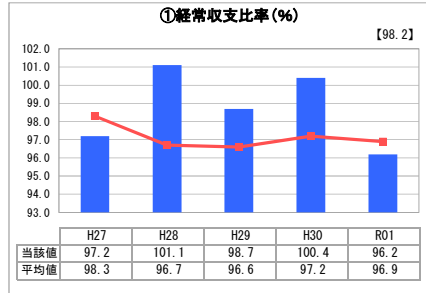
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

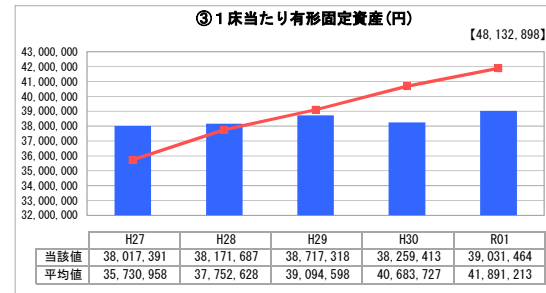
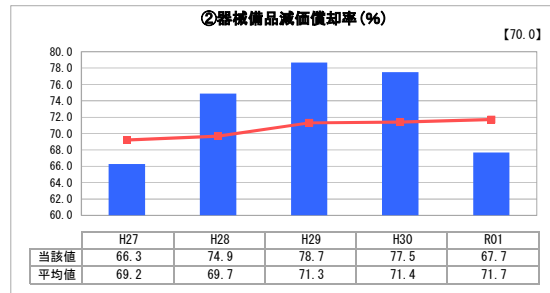
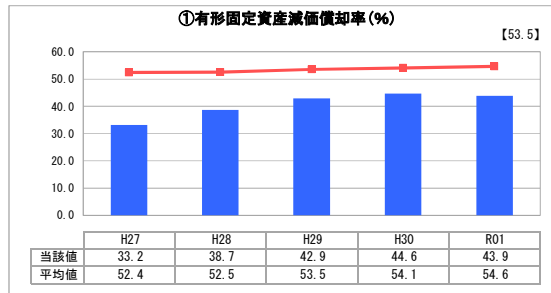
許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
175	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	4	179
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
167	-	167

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
【	令和元年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）		
再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成22年度	-	-

I 地域において担っている役割  
 地域における救急・小児・周産期・災害・感染などの政策医療を実施するとともに、これら以外の一般医療を担っていく役割がある。

## II 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

年度途中に産婦人科常勤医師が急遽退職したこと、及びその後任医師の確保が実現できなかったことに伴い、8月以降分べんの取扱いを一時休止せざるを得ない状況となったことから、医業収益が大きく減収となり、経常収支比率及び医業収支比率が前年度に比べて4ポイント程度悪化した。  
 また、電子カルテシステムの更新に伴い、既存システムの除却に係る費用を特別損失として計上したため、累積欠損比率が7.2ポイント増加する結果となった。

### 2. 老朽化の状況について

令和元年度については、新病院建設時における器械備品整備に伴う巨額の投資に係る償却がおおむね終了したため、器械備品減価償却率が前年度に比べて9.8ポイント減少したが、年度内に医療情報システムを更新し、次年度にはX線CT装置の更新を予定していることから、今後の当該減価償却率は増加することが見込まれる。

### 全体総括

医療情報システムの更新等によって1床当たりの投資額が増加しているものの、医療圏域内の人口が減少傾向にあることに加え、産婦人科分べん休止による減収や当該年度最終4半期からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、病床利用率は80%を下回ってしまった。  
 引き続き、既存の医療資源の有効活用、効果的な設備投資などを実施しつつ、第3次さぬき市民病院経営改革プランに沿って経営の健全化を図っていく。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。